PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 11068846 A

(43) Date of publication of application: 09 . 03 . 99

(51) Int. CI

H04L 12/56 G06F 13/00

(21) Application number: 09229239

(22) Date of filing: 26 . 08 . 97

(71) Applicant:

MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(72) Inventor:

MATSUTAKA YASUSHI OTSUKA AKIRA MATSUYAMA KOJI

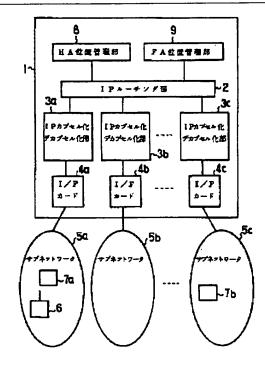
(54) PACKET ROUTING DEVICE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To realize data transmission reception to a mobile terminal moving among pluralities of sub-networks with a simple configuration.

SOLUTION: The packet routing device 1 is provided with INF cards 4a-4c and IP encapsulation/decapsulation sections 3a 3c corresponding to sub networks 5a-5c. Then the IP encapsulation/decapsulation sections 3a-3c are connected to an IP routing section 2 having the similar function to that of an existing IP router. Then the IP encapsulation/decapsulation sections 3a-3c encapsulate the IP packet received respectively from the I/F cards 4a-4c and transfer the result to any of the IP encapsulation/decapsulation sections 3a-3c via the IP routing section 2. The IP encapsulation/decapsulation sections 3a-3c receiving the encapsulated IP packet decapsulate the IP packet and transfer the result to corresponding to sub networks 5a 5c.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-68846

(43)公開日 平成11年(1999)3月9日

(51) Int.Cl.*	識別記号	FΙ		
H04L 12/56		H04L 11/20	102D	
G06F 13/00	351	G06F 13/00	3 5 1 A	

審査請求 有 請求項の数3 OL (全 8 頁)

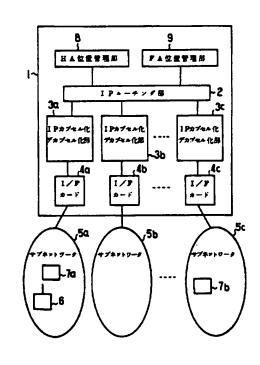
(21)出願番号	特顧平9-229239	(71)出願人 000006013	
		三菱電機株式会社	
(22)出顧日	平成9年(1997)8月26日	東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 3 号	
		(72)発明者 松高 靖	
		東京都千代田区丸の内二丁目2番3	
		菱電模株式会社内	
		(72)発明者 大塚 晃	
		東京都千代田区丸の内二丁目 2番 3 号	Ξ
		菱電機株式会社内	
		(72)発明者 松山 浩司	
		東京都千代田区丸の内二丁目2番3号	Ξ
		菱電機株式会社内	
		(74)代理人 弁理士 吉田 研二 (5)2名)	

(54) 【発明の名称】 パケットルーチング装置

(57)【要約】

【課題】 複数のサブネットワークの間を移動する移動 端末へのデータ送受信を簡易な構成により実現する。

「解決手段」 パケットルーチング装置1に、サブネットワーク5a~5cに対応づけて、I/Fカード4a~4c及びIPカプセル化/デカプセル化部3a~3cを設ける。また、IPカプセル化/デカプセル化部3a~3cをそれぞれ既存のIPルータと同様の機能を有するIPルーチング部2に接続する。そして、IPカプセル化/デカプセル化部3a~3cは、I/Fカード4a~4cからそれぞれ受信するIPパケットをカプセル化し、それをIPルーチング部2を介して所定のIPカプセル化/デカプセル化部3a~3cに転送する。そのカプセル化したIPパケットを受信するIPカプセル化/デカプセル化部3a~3cは、そのIPパケットをデカプセル化的、それぞれに対応するサブネットワーク5a~5cに転送する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のサブネットワークのいずれかにそれぞれ接続される複数枚のネットワークインタフェースカードと、

該複数枚のネットワークインタフェースカードとそれぞれ接続され、対応するサブネットワークに通信接続された端末が送受信する I Pパケットをそれぞれ中継する複数のサブネットワーク中継手段と、

それら複数のサブネットワーク中継手段と接続され、該 サブネットワーク中継手段から受信する I Pパケット を、そのヘッダ情報に基づいて他のサブネットワーク中 継手段にルーチングする I Pパケットルーチング手段 と、を含み、

前記サブネットワーク中継手段は、

当該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークインタフェースカードを介して接続されるサブネットワークをホームネットワークとする移動端末に宛てた I Pパケットを前記 I Pパケットルーチング手段から受信した場合に該移動端末の移動先サブネットワークにそれを転送するよう前記 I Pパケットルーチング手段に返信する手 20段と、

当該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークイン タフェースカードを介して接続されるサブネットワーク に他のサブネットワークをホームネットワークとする移 動端末が通信接続されている場合に該移動端末に宛てて 転送されてくるIPパケットを該移動端末に中継する手 段と、

を含むことを特徴とするパケットルーチング装置。

【請求項2】 前記サブネットワーク中総手段には、該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークインタフ 30ェースカードを介して接続されるサブネットワークを特定する情報を含む I Pアドレスが割り当てられることを特徴とする請求項1記式のパケットルーチング装置。

【請求項3】 前記サブネットワーク中総手段は、フォーリンエージェントとホームエージェントの双方の機能のそれぞれ少なくとも一部を同一モジュール内に備えることを特徴とする請求項1又は2に記載のパケットルーチング装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はパケットルーチング 装置に関し、特に、移動端末との間で送受するデータに 基づく I Pパケットを好適にルーチングする技術に関す る。

[0002]

【従来の技術】 移動端末が送受信するパケットをネット ワーク上でルーチングするシステムの一つに特解平7-170286号公報に示されるものがある。以下、この 従来例に係るシステムについて説明する。

【0003】図7は、上記従来のシステムの線成図であ 50 Hデータ処理装置が現在接続されているニューエリアネ

り、同図中、101はOSPFバックボーンネットワーク、102はホームネットワーク、103はニューエリアネットワーク、104は別エリアネットワークを示す。また105は移動度支援境界ルータ(MSR)を示す。そして、ホームネットワーク102、ニューエリアネットワーク103、及び別エリアネットワーク104には、図示しない固定ホスト(SH)データ処理装置やデータ処理(DP)装置が接続されている。また、このシステムでは、図示しない移動ホスト(MH)データ処理装置(移動端末)が、これらのネットワーク102,103,104の間を移動し、いずれかのネットワークに通信接続される。

2

【0004】同図に示すように、この従来例に係るシステムでは、ホームネットワーク102は、OSPFバックボーンネットワーク101との間に接続される少なくとも1つの移動度支援境界ルータ(MSBR)105aを含んで構成される。同様に、ニューエリアネットワーク103は、OSPFバックボーンネットワーク101との間に接続される少なくとも1つのMSBR105bを含んで構成される。また、第3のネットワークである別エリアネットワーク104は、OSPFバックボーンネットワーク101との間に接続されるMSBR105cを含んで構成される。そして、移動ホスト(MH)データ処理装置は3つ以上のネットワーク間を移動し、それらのネットワークに結合する他の全ての固定データ処理装置や移動データ処理装置と通信し続けることができる。

【0005】ここで、ホームネットワーク102に結合 する第1のデータ処理 (DP) 装置は、通常は当該ホー ムネットワーク102と関連しているが、たとえば、ニ ューエリアネットワーク103へ移動してしまっている MHデータ処理装置へデータパケットを送信する場合、 データパケットは第1のDP装置により第1のDP装置 に最も接近して位置している移動度支援ルータ(MS R) 106aへ送信される。MSR106aはMHデー タ処理装置がホームネットワーク102に現在結合して いるか否かを判断するために、局所探索を開始し、結合 していると判断される場合は、該MSR106aはデー 40 タパケットをホームネットワーク102のMHデータ処 理装置へ送信する。一方、MHデータ処理装置がホーム ネットワークに結合していないと判断される場合は、M SBR105aはMHデータ処理装置が最前に位置して いたネットワークを求めて、MHデータ処理装置の位置 **宿報を記したトンネル経路テーブルを検索する。**

【0006】次に、MSBR105aはMSR106aの「WHO HAS」要求に対する「OTHER HAS」応答により、MHデータ処理装置の現在位置をMSR106aに通知する。そこで、MSR106aは、MHデータ処理装置が現在協定されているニューエリアネ

ットワークに属するMSBR105bヘデータパケット をトンネリングし、MSBR105bはデータパケット をMSR106cヘトンネリングする。次にニューエリ アネットワーク103のMSR106cはデータパケッ トをMHデータ処理装置へ送り出す。ニューエリアネッ トワーク103内部におけるMHデータ処理装置の移動 は、いずれもニューエリアネットワーク103のMSB R105bにより検出されるので、ニューエリアネット ワーク103のDP装置からMHデータ処理装置へ送信 されるメッセージは、単にニューエリアネットワーク 1 03の最も接近するMSR106cへ送り出され、ホー ムネットワーク102のMSBR105aへ送信される 必要がないため、経路指定は最適化される。

【0007】また、別エリアネットワーク104に接続 されたDP装置がデータパケットをMHデータ処理装置

へ送信することを望む場合には、当該別エリアネットワ ーク104に結合するDP装置は、まず、データパケッ トをMHデータ処理装置のホームネットワーク102に 接続されたMSBR105aへ送信する。ホームネット ワーク102のMSBR105aは、そのトンネル経路 テーブルを検索し、MHデータ処理装置がニューエリア ネットワーク103に位置していると判定する。そこ で、データパケットは、ニューエリアネットワーク10 3のMSBR105bヘトンネリングされ、そのMSB R105bは、データパケットをMHデータ処理装置へ の送信のため、ニューエリアネットワーク103のMS R106cヘトンネリングする。ホームネットワーク1 02のMSBR105aは、別エリアネットワーク10 4のMSBR105cへ データパケットを再転送する ための再方向づけメッセージを送信するので、別エリア 30 ネットワークのDP装置とMHデータ処理装置との間で 伝送される全ての後続するデータパケットは、別エリア ネットワーク104のMSBR105cからニューエリ アネットワーク103のMSBR105bへ直接トンネ リングされ、それによって再び経路指定を最適化する。 【0008】たとえば、MHデータ処理装置がニューエ リアネットワーク103から別エリアネットワーク10 4へ移動すると、MHデータ処理装置が現在接続してい る別エリアネットワーク104にある局所MSR106 bはホームネットワーク102、並びにMHデータ処理 40 装置が最前に接続されていたニューエリアネットワーク 103のMSBR105a, 105bに、MHデータ処 理装置が現在は別エリアネットワーク104に接続して いることを通知する。この通知により、ホームネットワ ーク102、ニューエリアネットワーク103及び別工 リアネットワーク104のMSBR105a~105c のトンネル経路テーブルは更新されるので、MHデータ 処理装置を宛先とするあらゆるデータパケットは別エリ アネットワーク104のMSBR105cへ直接に送信 される。MHデータ処理装置がさらに再び別エリアネッ 50 ケットルーチング手段と、を含み、前記サブネットワー

トワーク104に移動する場合には、MHデータ処理装 置は、新たな局所MSR106cに当該MHデータ処理 装置が最前に接続されていたMSRを報知する。そうし て、MSR106cは、MHが入っていた最前のエリア 並びに現在のエリア及びホームエリアのMSBR105 a~105cに通知する。これにより、MSBR105

a~105cは、そのトンネル経路テーブルを更新する

ことができる。 [0009]

【発明が解決しようとする課題】従来例に係るシステム では、MHデータ処理装置のネットワーク間の移動を可 能とし、データパケットのネットワークを跨って送受信 を実現するため、ネットワーク毎に、OSPFバックボ ーンネットワーク101にそのネットワークを接続する ための移動度支援境界ルータ(MSBR)が必要となる ため、ネットワーク構成が複雑になるという問題があ る。

【0010】また、ホームネットワーク102でMHデ ータ処理装置の位置を管理するのに、ホームネットワー ク102のMSBR105aと他のネットワークのMS BRとの間や、ホームネットワーク102のMSBR1 05aとMSR106aとの間で、「WHO HAS」 「I HAVE」「OTHER HAS」等の特殊なメ ッセージの送受信が必要になるという問題がある。

【0011】 さらに、上記システムでは、データパケッ トの送受信をホームネットワークのMSBRを介さずに 送信元のMSBRと送信先のMSBRにて直接行うよう にする目的で、先ず最初にホームネットワークのMSB Rにデータパケットが送信され、そのMSBRからデー タパケットの送信元のMSBRに再方向づけメッセージ を送信している。このためデータパケットの送信手順が 複雑になるという問題がある。

【0012】本発明は上記課題に鑑みてなされたもので あって、その目的は、複数のサブネットワークの間を移 動する移動端末へのデータ送受信を簡易な構成により実 現することのできるパケットルーチング装置を提供する ことにある。

[0013]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に、第1の発明に係るパケットルーチング装置は、複数 のサブネットワークのいずれかにそれぞれ接続される複 **致枚のネットワークインタフェースカードと、該複数枚** のネットワークインタフェースカードとそれぞれ接続さ れ、対応するサブネットワークに通信接続された端末が 送受信するIPパケットをそれぞれ中総する複数のサブ ネットワーク中滋手段と、それら複数のサブネットワー ク中心手段と接続され、該サブネットワーク中心手段か ら受信する I Pパケットを、そのヘッダ宿報に基づいて 他のサブネットワーク中燃手段にルーチングするIPパ

6 ・位暦管理部9とともにサブネッ

ク中継手段は、当該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークインタフェースカードを介して接続されるサブネットワークをホームネットワークとする移動端末に宛てた I Pパケットを前記 I Pパケットルーチング手段 から受信した場合に該移動端末の移動先サブネットワークにそれを転送するよう前記 I Pパケットルーチング手段に返信する手段と、当該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークインタフェースカードを介して接続されるサブネットワークに他のサブネットワークをホームネットワークとする移動端末が通信接続されている場合 10 に該移動端末に宛てて転送されてくる I Pパケットを該移動端末に中継する手段と、を含むものである。

【0014】第2の発明に係るパケットルーチング装置は、第1の発明に係るパケットルーチング装置において、前記サブネットワーク中継手段には、該サブネットワーク中継手段と前記ネットワークインタフェースカードを介して接続されるサブネットワークを特定する情報を含むIPアドレスが割り当てられるものである。

【0015】第3の発明に係るパケットルーチング装置は、第1又は第2の発明に係るパケットルーチング装置 20において、前記サブネットワーク中継手段は、フォーリンエージェントとホームエージェントの双方の機能の少なくとも一部をそれぞれ同一モジュール内に備えるものである。

[0016]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面に基づき詳細に説明する。

【0017】実施の形態1.図1は、本発明に係るパケットルーチング装置の構成図である。同図において、1は、本パケットルーチング装置を示す。2は、パケット 30ルーチング装置1に設けられたIP (Internet Protocol)ルーチング部であり、既存のIPルータと同等の機能を有するもので、IPパケットをそのヘッダ情報に含まれるIPアドレスに従って対応するサブネットワークヘルーチングする。

【0018】3 a~3 bは、I Pカプセル化/デカプセル化部であり、対応するサブネットワーク5 a~5 cをホームネットワークとする移動端末の位置情報(移動先サブネットワークのネットワークアドレスなど)を図示しない内部メモリに記憶しており、I Pルーチング部2 40が受信するその移動端末宛のI Pパケットを移動先のネットワークのアドレスでカプセル化し、再びネットワークに送出するものである。さらに、I Pカプセル化/デカプセル化部3は、他のネットワークをホームネットワークとする移動端末がサブネットワーク5 a~5 cのいずれかに移動してきた場合において、その移動端末に宛ててカプセル化されたI Pパケットが伝送されてくれば、そのI Pパケットをデカプセル化して下位層のI/Fカード4を経由してネットワークに送出する。このI Pカプセル化/デカプセル化部3 a~3 cは後述のHA 50

位置管理部8及びFA位置管理部9とともにサブネット ワーク中継手段を構成する。

【0019】4 a~4 cは、IPカプセル化/デカプセル化部3 a~3 bとそれらにそれぞれ対応するサブネットワーク5 a~5 bとを接続するI/Fカード(ネットワークインタフェースカード)である。このI/Fカード4は、対応するIPカプセル化/デカプセル化部3で管理する移動端末が他のネットワークへ移動している場合に、その移動端末に宛てたIPパケットを対応するサブネットワーク5 a~5 cから吸い上げ、それをIPカプセル化/デカプセル化部3 a~3 cに送信する。なお、本パケットルーチング装置1には3枚以上のI/Fカードを格納することのできる図示しないスロットを備えており、上記I/Fカード4 a~4 cは、このスロットに格納される。

【0020】5は、各IPカプセル化/デカプセル化部3により管理されるサブネットワークである。6は、サブネットワーク5aをホームネットワークとし、サブネットワーク5a~5cを移動して通信接続可能で、移動先であってもIPパケットの送受信が可能な移動端末である。また、7aは、サブネットワーク5aに接続される固定端末であり、7bは、サブネットワーク5cに接続される固定端末である。

【0021】8は、各IPカプセル化/デカプセル化部3をホームネットワークとする移動端末の位置管理を行うホームエージェント(HA)の位置管理機能を有するHA位置管理部である。一方、9は各移動端末がホームネットワーク以外のサブネットワーク5a~5cに移動した場合の移動先でのIPアドレスを管理するフォーリンエージェント(FA)の位置管理機能を有するFA位置管理部である。なお、ホームエージェントやフォーリンエージェントはIETF(Internet Engineering Task Force)のRFC2002"IP Mobility Support"などで定義される機能である。

【0022】図2は、移動端末6がそのホームネットワークであるサブネットワーク5aからサブネットワーク5bに移動した際に、サブネットワーク5a内の固定端末7aが移動端末6に宛ててIPパケットの送信した場合における、当該IPパケットのルーチングについて説明する図である。

【0023】同図に示すように、サブネットワーク5a内の固定端末7aが移動端末6に宛てたIPパケットを送信すると、IPカプセル化/デカプセル化部3aは移動端末6がサブネットワーク5bへ移動していることを認識しているから、I/Fカード4aによってそのIPパケットを取り込み、それを移動端末6の位置情報に基づいて移動先のIPカプセル化/デカプセル化部3のアドレスでカプセル化し、IPルーチング部2に伝送する。IPルーチング部2ではカプセル化されたIPパケットの送信先アドレスを参照して、そのIPパケットを

移動端末が移動する場合も適切なパケットの転送を行う ことができる。

8

IPカプセル化/デカプセル化部3bへ伝送する。IP カプセル化ノデカプセル化部3bは、受信したIPパケ ットをデカプセル化し、I/Fカード4 bよりサブネッ トワーク5bへ転送する。こうして、サブネットワーク 5 b内の移動端末 6 ヘ I Pパケットを転送することがで きる。

【0027】実施の形態3. 図4は、サブネットワーク 5 a をホームネットワークとする移動端末 6 が、サブネ ットワーク5bからサブネットワーク5cに移動した場 合における、本パケットルーチング装置1の動作を説明 するシーケンス図である。

[0024] 実施の形態2. 図3は、移動端末6がその ホームネットワークであるサブネットワーク5 aからサ ブネットワーク5bに移動した際に、サブネットワーク トの送信した場合における、当該 I Pパケットのルーチ ングについて説明する図である。

[0028] 同図に示すように、まず、移動端末6がサ ブネットワーク5bからサブネットワーク5cに移動し 5 c内の固定端末7 bが移動端末6に宛ててIPパケッ 10 た場合、IPカプセル化/デカプセル化部3 cはサブネ ットワーク5cのネットワークIPアドレスを報知して おり(S20)、このネットワーク I Pアドレスを移動 **端末6が受信すると、該移動端末6は自身がサブネット** ワーク5bからサブネットワーク5cに移動したと判断 し、IPカプセル化/デカプセル化部3 cにサブネット ワーク5cにおける仮のIPアドレスを要求する旨のI Pパケット(位置登録要求)を送信する(S21)。

[0025] 同図に示すように、固定端末7bから送信 されたIPパケットは送信先アドレスがサブネットワー ク5aであるから、IPカプセル化/デカプセル化部3 cはI/Fカード4 cからそのIPパケットを取り込 み、IPルーチング部2へ転送する。IPルーチング部 2では受信したIPパケットの送信先アドレスがIPカ プセル化ノデカプセル化部3aの下位層のサブネットワ ーク5aに属するものであることから、そのIPパケッ 20 トをIPカプセル化ノデカプセル化部3aに転送する。 IPカプセル化/デカプセル化部3aは、受信したIP パケットの送信先アドレスから、そのIPパケットが移 動端末6に宛てたものであることを識別する。 そして、 IPカプセル化ノデカプセル化部3aは、その移動端末 6の位置管理情報よって当該移動端末6がIPカプセル 化/デカプセル化部3bの下位層のサブネットワーク5 bに接続されていることを認識しているから、受信した IPパケットをIPカプセル化/デカプセル化部3bの アドレスでカプセル化してIPルーチング部2へ転送す 30 る。 IPルーチング部2では、カプセル化されたIPパ ケットの送信先アドレスよりIPカプセル化/デカプセ ル化部3bへそのIPパケットを転送する。IPカプセ ル化/デカプセル化部3 bは、受信したカプセル化され **たIPパケットをデカプセル化し、I/Fカード4 bよ** リサブネットワーク56へそのIPパケットを転送す る。こうして、サブネットワーク5b内の移動端末6へ IPパケットを転送することができる。

【0029】このIPパケットを受信したIPカプセル 化ノデカプセル化部3cは、FA位置管理部9に対し て、移動端末6の管理を担当するIPカプセル化/デカ プセル化部3aとの間で移動端末6へのIPパケットを 転送するのに用いる、仮の I Pアドレスを割り当てるよ う要求する(S22)。次に、FA位置管理部9は移動 端末6に割り当てた仮のIPアドレスをIPカプセル化 /デカプセル化部3cに通知するとともに(S23)、 HA位置管理部8にも新たに割り振った仮のIPアドレ スを通知する(S24)。このIPアドレスを受信した HA位置管理部8は、IPカプセル化/デカプセル化部 3 a に移動端末 6 宛の I Pパケットの転送先である該 I Pアドレスを通知するとともに(S25)、移動端末6 が移動前にいたサブネットワーク5bを管理するIPカ プセル化ノデカプセル化部3bに登録されている仮のI Pアドレスの削除を要求する(S26)。

【0026】以上の実施の形態1及び2に説明したよう に、本パケットルーチング装置1では、複数のI/Fカ 40 ード4 a~4 c及び I Pカプセル化/デカプセル化部3 a~3cを取り付け、それらによってサブネットワーク 5a~5cとの通信中総を行うようにしている。そうし て、 I Pルーチング部2を共用するとともに、各移動端 末の位置管理やカプセル化ノデカプセル化処理をサブネ ットワーク単位で独立して行うようにしたので、既存の 固定端末からなるネットワークのIPルーチング部2を そのまま用い、移動始末に対応したサブネットワークを 容易に追加することができる。こうして、一台のパケッ トルーチング装置によって複数のサブネットワーク間を 50

【0030】また、IPカプセル化/デカプセル化部3 aは移動先のサブネットワーク5cで移動端末に割り当 てられた仮のIPアドレスを該移動端末6の位置情報と して新規に登録するとともに、それまで登録されていた サブネットワーク5トで割り当てられたIPアドレスを 削除すると、その登録/削除処理を終えた旨の応答をH A位置管理部8に返す(S27)。また、IPカプセル 化/デカプセル化部3bは移動端末6に関する位置情報 を削除してHA位置管理部8に応答を返す(S28)。 そして、HA位置管理部8、FA位置管理部9、及びI Pカプセル化/デカプセル化部3cは、それぞれ登録完 了の旨を通知する(S29, S30, S31)。

【0031】このように、各IPカプセル化/デカプセ ル化部3に1つのIPアドレスを割り振ることにより、 各 I Pカプセル化/デカプセル化部3で管理する移動端 末6の移動にともなう位置情報の登録や削除についての 通知をHA位置管理部8及びFA位置管理部9との間

で、1つの装置内でIPパケットを用いて行うことがで きる。

[0032] 実施の形態4. 図5は、実施の形態4に係 るパケットルーチング装置を示す機能ブロック図であ る。同図に示すこのパケットルーチング装置1 aは、図 1に既に示したパケットルーチング装置1におけるHA 位置管理部8とFA位置管理部9の有する機能をIPカ プセル化/デカプセル化部3a~3cにそれぞれ含めて なるエージェント・IPカプセル化部10a~10cを 含んで構成されている。その他の構成については、図1 10 に既に示したパケットルーチング装置1と同様であるの で、ここでは同一符号を付して説明を省略する。

【0033】図6は、サブネットワーク5aをホームネ ットワークとする移動端末6が、サブネットワーク5 b からサブネットワーク5cに移動した場合における、本 パケットルーチング装置1aの動作を説明するシーケン ス図である。

【0034】同図に示すように、まず、移動端末6がサ ブネットワーク5 bからサブネットワーク5 cに移動し た場合、エージェント・IPカプセル化/デカプセル化 20 部10cはサブネットワーク5cのネットワークIPア ドレスを報知しており(S40)、このネットワーク I Pアドレスを移動端末6が受信すると、該移動端末6は 自身がサブネットワーク5 bからサブネットワーク5 c に移動したと判断し、エージェント・IPカプセル化/ デカプセル化部10 cにサブネットワーク5 cにおける 仮のIPアドレスを要求するIPパケット(位置登録要 求)を送信する(S41)。このIPパケットを受信し たエージェント・IPカプセル化/デカプセル化部10 cは、エージェント・IPカプセル化/デカプセル化部 30 10aに移動端末6へのIPパケットを転送するための IPアドレスを割り当て、そのIPアドレスをエージェ ント・IPカプセル化/デカプセル化部10aに通知す る(S42)。

【0035】エージェント・IPカプセル化/デカプセ ル化部10aは、移動端末6が移動前にいたサブネット ワーク5bを管理するエージェント・IPカプセル化/ デカプセル化部10bに、登録されている仮のIPアド レスの削除を要求する(S43)。そして、エージェン ト・IPカプセル化ノデカプセル化部10bは、そのI 40 ある。 Pアドレスを削除して、削除済みの旨をエージェント・ IPカプセル化/デカプセル化部10aに応答する(S 44).

【0036】また、エージェント・IPカプセル化/デ カプセル化部10aは、移動先のサブネットワーク5c で割り当てられたIPアドレスを移動端末6の位置情報 として登録するとともに、それまで登録されていたサブ ネットワーク5bで割り当てられたIPアドレスを削除 すると、その登録/削除処理を終えた旨の応答をエージ ェント・IPカプセル化/デカプセル化部10cに返す 50

(S45)。そして、この応答を受けたエージェント・ I Pカプセル化/デカプセル化部10cは、位置登録要 求を受け付けた旨を移動端末6に返す(S46)。

10

【0037】本実施の形態に係るパケットルーチング装 置によれば、上述の実施の形態3に係るパケットルーチ ング装置と比較して、HA位置管理部8やFA位置管理 部9とエージェント・IPカプセル化ノデカプセル化部 10との間の位置情報の送受信が無くなる分、処理を簡 略化することができる。

[0038]

【発明の効果】以上説明したように、請求項1記載のパ ケットルーチング装置によれば、複数枚のネットワーク インタフェースカードを介して複数のサブネットワーク と接続し、サブネットワーク中継手段によりサブネット ワーク単位でIPパケットを通信中継するようにしたの で、管理対象のサブネットワークを容易に追加削除する ことができる。また、一台のパケットルーチング装置に より複数のサブネットワークに対する管理を行うように したので、ネットワークの構成を簡略化することができ

【0039】請求項2記載のパケットルーチング装置に よれば、サブネットワーク中継手段にIPアドレスを割 り当てるようにしたので、各サブネットワーク中継手段 とIPルーチング手段との間の通信をIPパケットを用 いて行うことができる。また、この構成によれば、所定 のIPヘッダによりカプセル化/デカプセル化すること により、サブネットワーク中継手段間でIPパケットを 容易に転送することができる。

【0040】請求項3記載のパケットルーチング装置に よれば、サブネットワーク中継手段にホームエージェン ト及びフォーリンエージェントの機能の少なくとも一部 を同一モジュールとして含めるようにしたので、本パケ ットルーチング装置内における通信量を少量化すること ができる。

【図面の簡単な説明】

本発明の実施の形態に係るパケットルーチン 【図1】 グ装置の機能ブロック図である。

本発明の実施の形態に係るパケットルーチン グ装置における I Pハケット転送順路の一例を示す図で

【図3】 本発明の実施の形態に係るパケットルーチン グ装置におけるIPパケット転送順路の一例を示す図で ある。

本発明の実施の形態に係るパケットルーチン 【図4】 グ装置における移動端末の位置登録シーケンスを示す図 である。

【図5】 本発明の他の実施の形態に係るパケットルー チング装置の機能ブロック図である。

本発明の他の実施の形態に係るパケットルー 【図6】 チング装置における移動端末の位置登録シーケンスを示 す図である。

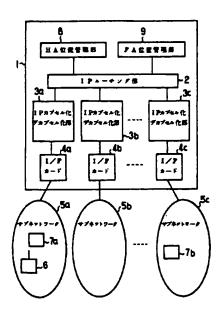
【図7】 従来例に係る通信システムの構成を示す図である。

11

【符号の説明】

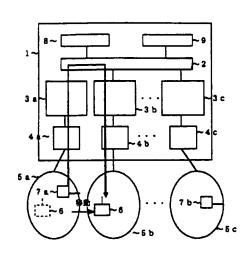
1, 1 a パケットルーチング装置、2 I Pルーチング部、3 a ~ 3 c I Pカプセル化/デカプセル化部、

【図1】



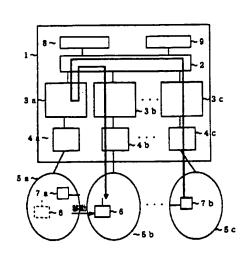
4 a~4 c I/Fカード (ネットワークインタフェースカード)、5 a~5 c サブネットワーク、6 移動端末、7 a, 7 b 固定端末、8 HA位置管理部、9 FA位置管理部、10 a~10 c エージェント・I Pカプセル化/デカプセル化部。

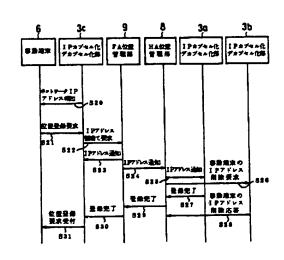
【図2】



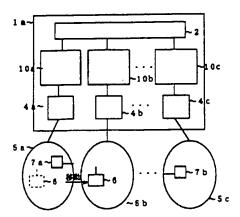
【図4】



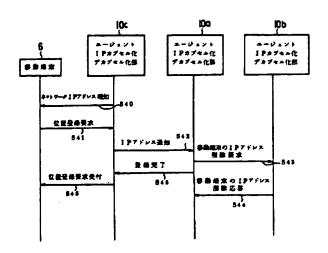




【図5】



【図6】



【図7】

